



一緒にダンスを楽しむADNJのメンバ
ーと豊洋小の児童＝杵築市奈多の豊洋小



知りたいアフリカ文化

杵築の小学校

万博を機に交流深める

【杵築】在日アフリカ人ネットワーク（ADNJ）のメンバーが15日に杵築市を訪れ、市内の小学生と交流した。内閣府の「万博国際交流プログラム」の一環。同市は4月に開幕する大阪・関西万博でアフリカ2カ国（シンバブエ、ブルンジ）のホストタウンになっている。一行は今月末にかけて各小学校を順次訪問して、絆を深める。

初日はエジプトやモザンビークなどから留学している立命館アジア太平洋大（APU）の学生をはじめ、県内外の10人が参加。豊洋、北杵築の両小を訪れた。

豊洋小では6年生5人が近くの奈多海岸や八幡奈多宮を案内し、英語を交えて説明した。4～6年生20人

を交えた交流会があり、セネガル出身でADNJ副代表のバ・アブさん（38）は横



浜市、顔写真が、アフリカは国内でも住んでいる地

域によって服装や髪形が異なり、多様な文化で成り立っていることを紹介した。

児童たちは各国の代表的な料理や好きな日本食などについて質問。現地の音楽に合わせて一緒にダンスを踊った。



6年の川原英輔さん（12）

顔写真も優しく接してくれ

た。多くの国の人と積極的につながりを持ちたい」と笑顔。アブさんは「万博を機に杵築の皆さんと交流の輪を広げたい」と話した。

北杵築小では児童と一緒に給食を食べるなどして楽しんだ。（吉田正史）



〔問①〕 杵築市の小学校を訪れた立命館アジア太平洋大学の学生はどの国の留学生ですか。
() にあてはまる言葉を書きなさい。

() や () など

〔問②〕 小学校を訪れたのは万博国際交流プログラムの一環ですが、4月に開幕する万博の名前を答えましょう。

〔問③〕 その万博で杵築市がホストタウンになっている2か国はどこですか。

() ()

〔問④〕 あなたは行ってみたい国がありますか。またそれはなぜですか。